

今と昔

意されたモデル玩具をその説明に随つて組立てることにあり、創造の喜びも味気ないものでしかなう。

どこにも空があつて、日が暮れても電灯のあかりが伸び、どこかの大人の保護のもとで遊べた昔。親から聞かされる夕べの昔語りは抒情を生み、ふんわりと暖かい雰囲気になるまれたものだが、現代

はテレビという親子断絶の具が、どこかと茶の間を独占し、親が子にかける言葉は、寝らんか、勉強せんか、早よ学校に行かんかぐらゐしかないように思えてならない。僕らがタコをあげた野は、いまはどこにもない。コマを打ち合つた庭は垣をめぐらされ、他家の子供は寄るすべもない。自転車輪に竹の棒を当て、まわしながら元気に駆けだした道路は、現代は歩むことさえ危険一歩いである。

そこのけそこのけ

握るバンドル事故はなし。▼正月の五日に、災害死
それを見たある人―「ぼした斉藤さんの杜葬の日、三
池新労組員の間わく―」あ
ら。

宮浦指導部四分会職場新聞
"ポイント" NO. 一―

ついに映画ど
ぶ川学級が完成
した。

この映画は全金
日本ロール支部の
闘いの中から生ま
れた映画で、一人
の組合員が、組合
員家庭の子ともた
ちに勉強を教えて
いる。

や神経をおかす。嘔吐、疼痛、脳
疾患と共に、皮膚、陰ノウに潰瘍
を生む。

慢性化すればいつそう多様な症
状となって広がり、赤血球の減少
呼吸器循環器系の障害、フツ素沈
着症となって骨髄及び骨の変化、
最後に多孔質を招いて関節硬化が
現われ、死さえ招くと指摘されて
いる。

尾市町と締結した公害協定による
排出基準の一・一PPM(国の基
準は一・一八PPM)を大幅にオ
ーバーして、最高九PPMを排出
した」

三井独占資本によると、アルミ
の増設計画と同時に、すでに植物
被害をうけた地区(そこからは早
くも、ぜんそく症状に悩む児童も
現われているといわれている)を

行く中で子どもたちとともに、自分勝手に成長を遂げていく患者が描いたものになっている。これが何よりの証に上映されようとし、拠といえようか。

すでに三井アルミの電解工場に緩衝地帯・緑地帯にするために宅を立ち退けといっている。「お前たちは邪魔だ。そのけそこのけ三井さまが通る」、というのである。

三井さまが通る

恐るべきマスタープラン

フツ素公害の元凶——三井アル
ミ工業は、とんど、現在の七方五
千トンのアルミ生産高の倍増とこ
合、では果たしてどんな症状が現
強いといわれているほど。

呼吸器粘膜の細胞中に、滲透性の強い刺激、腐蝕、炎症、疼痛を与える。潰瘍さえ生ずる。

るが、十六万三千トンへと、実に
八万七千トンの増産計画をす
め、動物の骨格カルシウム、歯など
を扱います。

喉頭炎に、膿性分泌物を伴う氣管支炎を生む。

問題は、その隣にフツ素公害が
 という形をとって現われてくる
 か、ということである。

物に敏感な眼、口腔、歯ぐき、

至る。また皮膚から吸収され、胃

恐るべき毒性

もともこのフツ素は“ハロゲン元素”といわれるものだそうで

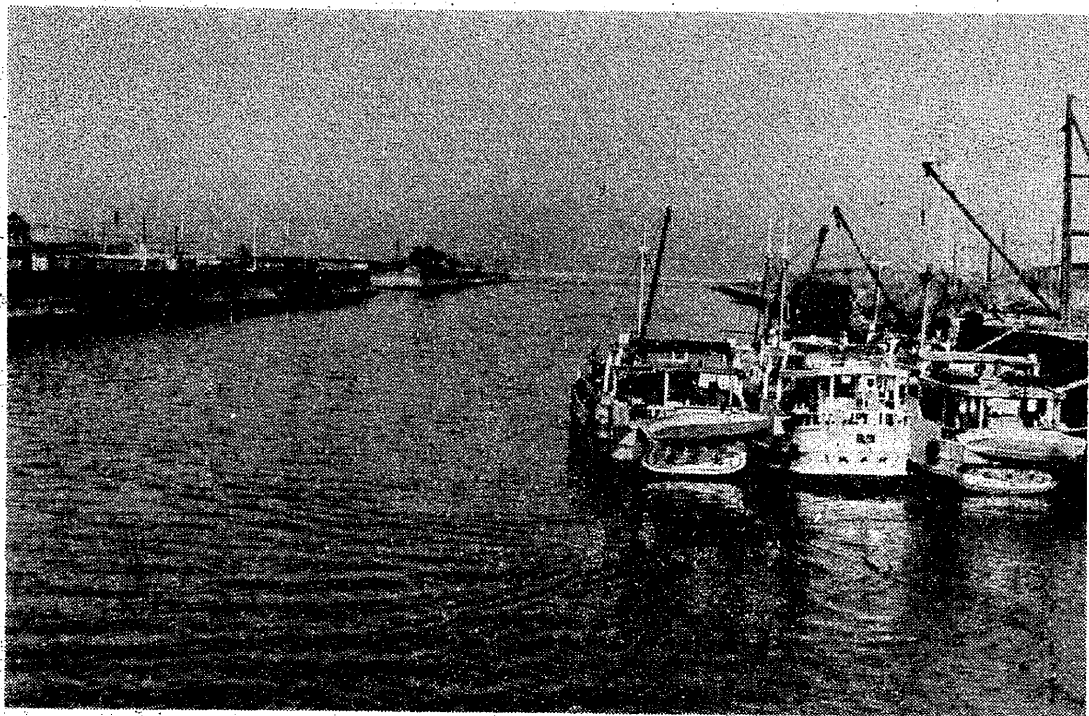
二月。天氣のほうはいよいよ

手にチヨコレートを贈ることが流行しています。

寒さきびしく

二月のくらし

以前は、諏訪川は美しい流れだった。魚も釣れた。
今もボラなどがあがるが、奇形魚が問題になっている。



「あえて患者たちと書く」といふのは、火が熱いことは、見ていけるだけの感じでも容易に計り知ることができるが、火傷をしてみないことには、本当の辛さ、苦しさを知ることとは難かしい。

妻が繻物の手をいそがしく動かしている。傍で見ていて面白いくとに気がついた。人間の生活は、すべてにわたつてアナがあり、アナに入れ出しすることにより熟成もし、アナの中に自らの力を入れることが不可能になった時、人は終わるようである。

(化合) するものがフツ素で、それだけにまたその毒性も、毒ガスといわれている塩素化合物より

へをさし、追難の豆まきを行な
たとか。四日が立春、暦の上

傷の痛みをはじめ、とくにアレ
ルギー体質の人などは調子の狂

は、酒を熱して火をつけアルコ
ール分を除き卵を加えた玉子酒

